

今月の特集より

令和3年9月30日～10月26日

※【 】内の数字は分類番号です。

※ほかにも特集に関する本を用意しています。気軽にお尋ねください。

大特集

～ミステリーの世界へようこそ～

ミステリーには、「神秘的なこと、不可思議、怪奇、謎」という意味があります。

現在、私たちが置かれているコロナ禍という状況も不可思議ではありますが、そこから少し離れて、違う世界の物語に触れることで、気分転換の時間を持てればと思います。ミステリーをあまり読んだことがない方にもおすすめの本を集めています。

「まだ人を殺していません」

小林由香／著 幻冬舎 2021年 【Nコ】

「葉桜の季節に君を想うということ」

歌野晶午／著 文藝春秋 2007年 【SNウ】

「パディントン発4時50分」

アガサ・クリスティ／著 早川書房
2003年 【S933ク】

「いっちみち」

乃南アサ／著 新潮社 2021年 【SNノ】

「イニシエーション・ラブ」

乾くるみ／著 文藝春秋 2007年

【SNイ】

鈴木夕樹は、大学4年生。趣味は読書。真面目で控えめな性格の彼が、初めて参加した合コンで成岡繭子と知り合い、恋に落ちる…。タイトルからは、青春真っ盛りの恋愛小説、と思いきや、最後のページでこの物語が豹変します。真相を追って、もう一度読み返し、読了後も本当のところは…？ と考察する面白さがあります。いい意味で後を引くミステリー小説です。

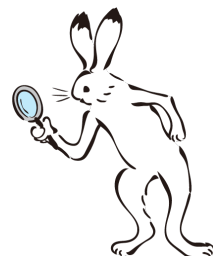


「ゆりかごに聞く」

まさきとしか／著 幻冬舎
2019年 【Nマ】

「帰らざる故郷」

ジョン・ハート／著
早川書房 2021年
【933ハ】



小特集

～黒色の本～



おしゃれな感じがする表紙が黒色の本。表紙の色で読書の秋を楽しみませんか？

「アイヌ語の世界」

田村すゞ子／著 吉川弘文館
2020年 【829.2】



「ニセモノ図鑑」

西谷大／編著 河出書房新社
2016年 【702.1】

「本当はブラックな江戸時代」

永井義男／著 辰巳出版 2016年
【210.5】

「黒い本」

オルハン・パムク／著 藤原書店
2016年 【929パ】

郷土特集

～詩歌～



時代は違っても、同じ太宰府の地で過ごした人たちの想いに触れてみませんか。

「福岡県万葉歌碑めぐり」

角敬之／著
2019年 【L911.1ス】



「月がキレイ」

落合三恵／著 つむぎ書房 2021年
【L911.5才】